



江別ユネスコ協会事務局だより 2016年4月19日号

◇江別ユネスコ協会事務局/067-0074江別市高砂町 24-6 教育委員会・生涯学習課内(青少年係 ☎381-1069)

「北広島ユネスコ協会」が3月12日に設立されました

20数年前より北海道ユネスコ連絡協議会が中心となって、北広島市にユネスコ協会を設立するよう、北広島市教育委員会など地元の関係団体に働きかけてきましたが、今般ようやく実現をみることになりました。その設立総会が3月12日に北広島市・広葉文化センターで開催され、近隣ユネスコ協会である江別ユ協の田村会長および千歳ユ協・恵庭ユ協の会長が来賓として招かれて、新協会の誕生に立ち会いました。当日の記念講演は北海道ユ連協の大津和子会長が講師を務めました。北広島ユネスコ協会の会員は約40名で、初代会長には北側 理さんが就任しました。

沖縄で開催の「日本ユネスコ運動全国大会」にご参加ください

2016年度の日本ユネスコ運動全国大会は、機関誌「ユネスコ」1151号(1月号)で告知されたとおり6月25日と26日の両日、沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターにおいて、日本ユネスコ協会連盟と沖縄県ユネスコ協会の主催で開催されます。多数の会員の参加をお願いします。

参加申込みの方法は「ユネスコ」1151号に添付された開催要項に従って、参加者が各自で手続きをしてください。第1次締切りは4月20日(水)ですが、締切り後の受付も可能ですから奮ってご参加ください。ただし、締切り後の申込み者は、参加者名簿にお名前が印刷されません。

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の推薦は取り下げ決定!

この「事務局だより・2月4日号」で予想したとおり、日本政府は2月9日の閣議で、本年7月のイスタンブール開催の世界遺産委員会での登録をめざしていた「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」について、推薦を取り下げることと決定しました。理由は、事前審査を担当するイコモス(国際記念物遺跡会議)からの中間報告で、「キリスト教関連の遺産は既に多数が登録されているので、本件は長崎の教会群の特徴である『禁教』の歴史的な文脈に焦点を当てるべきである」と指摘されたためです。つまり、日本政府が昨年1月に提出した推薦書の書き直しを勧告してきたのです。

この勧告を無視すると、イコモスから世界遺産委員会に対し「登録延期」または「不登録」という厳しい判定が出される恐れがあり、今回は推薦を取り下げるのが賢明です。この取り下げにより、この遺産は2017年の「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の審査の後に「再推薦」される見込みです。

「長良川中流域」など3地域が世界農業遺産に認定されました

国連・食糧農業機関(FAO)は2015年12月15日、「長良川中流域(岐阜県)」「みなべ・田辺地域(和歌山県)」「高千穂峡・椎葉山地域(宮崎県)」の3地域を「世界農業遺産」に認定し、日本の農業遺産は8地域になりました。ただし、ユネスコ所管の遺産事業ではないので、念のため。

「世界ジオパーク(大地の公園)」がユネスコの正式事業に昇格!

当協会の本年3月5日の学習会で一部説明があったとおり、ユネスコは2015年11月17日の総会において、世界的に貴重な地形や地質が残る「世界ジオパーク」を調査・保存する事業を、ユネスコの正式事業に昇格させることに決めました。これまでは「世界ジオパークネットワーク」という民間団体が審査・認定等を行っており、これにユネスコが必要な協力をする支援事業のひとつでしたが、今後はユネスコ事務局が主管する公的な事業となります。現在、日本では「洞爺湖有珠山」「アポイ岳」など8地域が認定されており、世界では33か国に120地域が認定されています。